

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 フォーバル

コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 將典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加藤 康二

TEL 03-3498-1541

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,566	3.0	296	△10.1	305	△7.0	236	27.7
23年3月期第2四半期	16,090	0.2	329	94.2	328	112.5	185	189.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 335百万円 (5.4%) 23年3月期第2四半期 318百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	17.44	—
23年3月期第2四半期	13.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,757	5,814	33.9
23年3月期	16,277	5,714	32.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,347百万円 23年3月期 5,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 12円50銭 特別配当 2円50銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	2.2	700	2.8	700	5.2	465	0.1	34.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	13,866,311 株	23年3月期	13,866,311 株
24年3月期2Q	302,943 株	23年3月期	302,773 株
24年3月期2Q	13,563,467 株	23年3月期2Q	13,563,902 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業の生産活動の落ち込みや輸出の減少に見舞われましたが、サプライチェーンの復旧と共に生産・輸出は持ち直しつつあります。その一方で、欧米の財政・金融問題等に加え、深刻化する円高、それまで好調であった新興国の成長鈍化など、依然として不透明な状況が続いております。このような環境のもと当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は以下のようになりました。

売上高は前年同期に比べ476百万円増加し、16,566百万円（前年同期比3.0%増）となりました。モバイルショップビジネスグループの売上が主にスマートフォンの販売が好調に推移したことで前年同期比454百万円、フォーバルを中核としたビジネスグループの売上が主にセキュリティ関連商品の販売が伸びたことで189百万円増加した一方で、フォーバルテレコムを中核としたビジネスグループの売上が主に通信サービスの新規獲得が伸び悩んだことや普通印刷・特注文具関連企業の売上が伸び悩んだことで175百万円減少したことによります。

利益面では、販売費及び一般管理費が前年同期に比べ232百万円増加したことで、営業利益は296百万円（前年同期比10.1%減）、経常利益は305百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

また、前年同期に計上した資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額32百万円、事務所移転費用17百万円の特別損失の計上が無くなったことや、投資有価証券評価損が大幅に減少したことで特別損益が前年同期に比べ77百万円改善したこと等により、四半期純利益は236百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<フォーバルビジネスグループ>

売上高は6,780百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は160百万円（前年同期比23.2%減）となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

売上高は6,114百万円（前年同期比2.8%減）、セグメント利益は129百万円（前年同期比36.4%減）となりました。

<モバイルショップビジネスグループ>

売上高は3,523百万円（前年同期比14.8%増）、セグメント利益は82百万円（前年同期比362.0%増）となりました。

<その他事業グループ>

売上高は148百万円（前年同期比6.0%増）、セグメント利益は4百万円（前年同期比245.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ519百万円減少し15,757百万円となりました。

流動資産は9,697百万円となり、前連結会計年度末比554百万円の減少となりました。これは主として受取手形及び売掛金が528百万円、現金及び預金が355百万円減少したのに対し、たな卸資産が196百万円増加したためです。

固定資産は6,056百万円となり、前連結会計年度末比35百万円の増加となりました。これは主として投資有価証券の時価上昇に伴い投資その他の資産が122百万円、有形固定資産が41百万円増加したのに対し、のれんやソフトウェアの償却により無形固定資産が128百万円減少したためです。

流動負債は6,437百万円となり、前連結会計年度末比533百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金が347百万円、短期借入金が407百万円減少したのに対して、償還期間が1年以内となったことにより固定負債より振替えられた社債200百万円の増加等があったためです。

固定負債は3,505百万円となり、前連結会計年度末比86百万円の減少となりました。これは主として、前記の理由により社債が200百万円減少したのに対し、繰延税金負債が85百万円、長期借入金が50百万円増加したためです。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は3,503百万円となり、前連結会計年度末に比べ355百万円の減少となっております。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は356百万円（前年同期比55.0%減）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益が298百万円、減価償却費が172百万円、売上債権の減少による資金の増加が515百万円あったのに対し、仕入債務の減少による資金の減少が347百万円、たな卸資産の増加による資金の減少が195百万円あったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は107百万円（前年同期比286.0%増）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出が83百万円、無形固定資産の取得による支出が51百万円、投資有価証券の取得による支出が53百万円あったのに対し、貸付金の回収による収入が55百万円あったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は604百万円（前年同期比36.1%増）となりました。これは主として短期借入金の純減少額が400百万円、配当金の支払額が201百万円、長期借入金の返済による支出が157百万円あったのに対し、長期借入れによる収入が200百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成23年5月19日に公表いたしました当第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を、平成23年10月31日付にて修正いたしました。

詳細につきましては、平成23年10月31日付にて公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,875,654	3,520,179
受取手形及び売掛金	4,351,463	3,822,492
商品及び製品	421,384	563,427
仕掛品	45,195	102,293
原材料及び貯蔵品	22,548	20,407
その他	1,595,534	1,728,550
貸倒引当金	△60,123	△59,899
流動資産合計	10,251,658	9,697,450
固定資産		
有形固定資産	955,364	996,764
無形固定資産		
のれん	939,239	876,368
その他	306,490	240,907
無形固定資産合計	1,245,730	1,117,275
投資その他の資産		
投資有価証券	2,962,391	3,173,286
その他	1,386,649	1,294,800
貸倒引当金	△529,252	△525,573
投資その他の資産合計	3,819,789	3,942,513
固定資産合計	6,020,883	6,056,554
繰延資産	5,029	3,690
資産合計	16,277,571	15,757,695
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,713,034	3,365,077
短期借入金	1,035,548	628,428
未払法人税等	137,101	86,905
賞与引当金	241,315	228,590
役員賞与引当金	37,500	27,750
その他	1,806,342	2,100,286
流動負債合計	6,970,841	6,437,037
固定負債		
社債	500,000	300,000
長期借入金	491,164	541,187
退職給付引当金	1,515,169	1,537,938
その他	1,085,975	1,126,716
固定負債合計	3,592,308	3,505,842
負債合計	10,563,149	9,942,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	△2,527,948	△2,494,898
自己株式	△101,562	△101,608
株主資本合計	4,009,263	4,042,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,203,050	1,308,595
為替換算調整勘定	△851	△2,987
その他の包括利益累計額合計	1,202,199	1,305,607
少数株主持分	502,958	466,941
純資産合計	5,714,421	5,814,815
負債純資産合計	16,277,571	15,757,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	16,090,545	16,566,987
売上原価	11,540,951	11,817,978
売上総利益	4,549,593	4,749,009
販売費及び一般管理費	4,220,078	4,452,810
営業利益	329,514	296,199
営業外収益		
受取利息	2,877	2,171
受取配当金	8,811	24,186
貸倒引当金戻入額	—	12,350
その他	19,316	14,351
営業外収益合計	31,005	53,059
営業外費用		
支払利息	16,956	16,913
持分法による投資損失	2,866	17,934
その他	11,906	8,781
営業外費用合計	31,729	43,630
経常利益	328,791	305,628
特別利益		
投資有価証券売却益	3,315	0
固定資産売却益	1,074	3,605
貸倒引当金戻入額	4,406	—
受取弁済金	7,249	—
その他	—	1,403
特別利益合計	16,046	5,009
特別損失		
固定資産除売却損	1,953	2,898
投資有価証券売却損	—	5,436
投資有価証券評価損	46,403	1,975
事務所移転費用	17,291	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,762	—
その他	1,905	1,659
特別損失合計	100,316	11,970
税金等調整前四半期純利益	244,521	298,667
法人税、住民税及び事業税	118,675	65,625
法人税等調整額	△64,703	864
法人税等合計	53,971	66,489
少数株主損益調整前四半期純利益	190,549	232,178
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5,401	△4,324
四半期純利益	185,147	236,502

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	190,549	232,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	128,658	104,340
持分法適用会社に対する持分相当額	△952	△1,026
その他の包括利益合計	127,706	103,314
四半期包括利益	318,255	335,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,395	339,910
少数株主に係る四半期包括利益	5,859	△4,418

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	244,521	298,667
減価償却費	179,530	172,527
のれん償却額	83,966	89,842
貸倒引当金の増減額(△は減少)	54,031	△3,901
賞与引当金の増減額(△は減少)	99,782	△12,725
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	22,500	△9,750
退職給付引当金の増減額(△は減少)	59,610	22,769
受取利息及び受取配当金	△11,689	△26,358
支払利息	16,956	16,913
持分法による投資損益(△は益)	2,866	17,934
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,315	5,435
投資有価証券評価損益(△は益)	46,403	1,975
固定資産除売却損益(△は益)	879	△707
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,762	—
売上債権の増減額(△は増加)	957,949	515,046
たな卸資産の増減額(△は増加)	26,307	△195,822
仕入債務の増減額(△は減少)	△581,815	△347,956
未払金の増減額(△は減少)	△316,611	52,883
その他	△89,993	△135,433
小計	824,641	461,341
利息及び配当金の受取額	11,103	26,489
利息の支払額	△16,621	△15,564
法人税等の支払額	△27,289	△116,110
営業活動によるキャッシュ・フロー	791,834	356,156
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,927	△83,115
有形固定資産の売却による収入	4,761	20,852
無形固定資産の取得による支出	△29,533	△51,308
無形固定資産の売却による収入	—	54
投資有価証券の取得による支出	△11,411	△53,517
投資有価証券の売却による収入	15,334	1,447
貸付けによる支出	△52,500	△7,000
貸付金の回収による収入	33,069	55,663
差入保証金の差入による支出	△5,368	△29,882
差入保証金の回収による収入	38,405	43,010
その他	407	△3,365
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,761	△107,161

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△610,000	△400,000
長期借入れによる収入	420,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△49,092	△157,097
配当金の支払額	△167,768	△201,223
少数株主への配当金の支払額	△32,563	△33,537
その他	△4,503	△12,397
財務活動によるキャッシュ・フロー	△443,927	△604,255
現金及び現金同等物に係る換算差額	△327	△214
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	319,818	△355,475
現金及び現金同等物の期首残高	3,355,940	3,858,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,675,758	3,503,179

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フオーバル ビジネス グループ	フオーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,591,284	6,290,144	3,069,259	15,950,688	139,856	16,090,545
セグメント間の内部売上 高又は振替高	502,579	450,642	16,040	969,263	24,519	993,782
計	7,093,864	6,740,787	3,085,299	16,919,951	164,375	17,084,327
セグメント利益	209,068	204,362	17,910	431,341	1,415	432,757

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	431,341
「その他」の区分の利益	1,415
セグメント間取引消去	△12,238
のれん償却額	△83,966
棚卸資産調整額	△7,037
四半期連結損益計算書の営業利益	329,514

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フオーバル ビジネス グループ	フオーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,780,869	6,114,297	3,523,633	16,418,799	148,187	16,566,987
セグメント間の内部売上 高又は振替高	445,199	506,365	28,740	980,304	15,455	995,760
計	7,226,068	6,620,663	3,552,373	17,399,104	163,643	17,562,748
セグメント利益	160,582	129,907	82,740	373,230	4,890	378,120

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	373,230
「その他」の区分の利益	4,890
セグメント間取引消去	△13,512
のれん償却額	△73,542
棚卸資産調整額	5,133
四半期連結損益計算書の営業利益	296,199

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。